



Photograph 8月

今月の一枚 This month's best shot

撮影／運動公園



女子セブンズ日本選抜候補が合宿

女子セブンズ日本選抜候補が8月23日(火)～26日(金)の間、運動公園などで合宿を行いました。アジアラグビーセブンズシリーズに向けた合宿で、15人の若いメンバーが参加。高村市長が「裾野市の水」と「すそのんサンバイザー」を持って激励訪問しました。



日韓交流10周年を伝統楽器で祝う 8月20日

海外友好協会の主催による10周年記念日韓交流チャリティーコンサートが市民文化センターで行われました。カヤグム(琴)やテグン(尺八)などの伝統楽器を演奏し、10年間の交流を祝い、日韓交流の固い絆を再確認しました。



夜の富士山資料館で新たな発見 8月20日

ナイトミュージアム in 富士山資料館を行いました。クイズラリーをしながら昼間と違う館内を探検。懐中電灯で館内を照らして、夜の富士山資料館を観察しました。その後、講師の秋山万喜夫さんの指導を受けながら、夏の星座を観察しました。



ドラッグストアと災害時に支援協力 8月22日

市内にあるドラッグストアと「災害時における支援協力に関する協定」を結びました。締結先は(株)C F Sコーポレーションと(株)クリエイトエス・ディー。協力店舗は4店舗。大規模災害時に、救護所の運営や応急処置に必要な物資の円滑な供給が期待されます。



サプライズ！黒板アート 8月26日

夏休みが終わり、新学期の始まりに合わせ、東小学校で黒板アートのサプライズがありました。近隣の高校生や保護者などの協力によって、夏休み中に子どもたちに内緒で企画・製作されました。登校した児童たちは「わー、すごい！」と感激していました。



世界遺産富士山を美しく 8月27日

夏山シーズンの終わりに水ヶ塚公園周辺で富士山一斉清掃が行われました。当市からも観光協会や森林組合の会員など約30人が参加。富士山スカイラインと休養林内のごみを拾いました。沿線の茂みに投げ捨てられたごみなど軽トラック1台分を回収しました。



理想の未来を語り合う 8月27日

市民文化センターで「市みらい会議」を開催しました。会議のテーマは「みんなで創る総合計画」。県立裾野高校の生徒11人を含む延べ116人がグループワークに参加しました。10年後の市の理想の未来について、語り合いました。



バスケット日本代表の技術を学ぶ 8月28日

市民体育館のリニューアルオープンと市バスケットボール協会設立40周年を記念して、バスケットフェスティバルが行われました。3×3男子日本代表アドバイザーコーチの岡田卓也さんを講師に招いて技術指導が行われ、70人の青少年が参加しました。



大規模災害時の医療救護を確認 8月28日

防災の日を前に、医療救護対策調整所訓練を福祉保健会館で行いました。医師会や歯科医師会、薬剤師会、赤十字病院、警察、消防、自衛隊、県、市の関係者約60人が参加。ロールプレイングによる訓練や救護所用医薬品の点検を通じ、問題点を出し合いました。